



手術部

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 福島県立医科大学附属学術情報センター 公開日: 2022-06-23 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://fmu.repo.nii.ac.jp/records/2001306

〔シンポジウム〕

宮岡裕一. より良い治療計画の考え方～技師の視点から～. 第 28 回福島県放射線治療懇話会; 20200222; 郡山.

角田和也. 福島県内における DRL を用いた IVR 被ばく低減の取り組み～当院の運用を交えて～. 第 49 回日本 IVR 学会総会; 20200825-27; 神戸.

〔特別講演〕

岡善隆. 線量処方の“あれ”“これ”. 第 44 回福島県放射線治療技術研究会; 20201031; 福島.

手術部

論 文

〔原 著〕

Ogawa T, Obara S, Akino M, Hanayama C, Ishido H, Murakawa M. The predictive performance of propofol target-controlled infusion during robotic-assisted laparoscopic prostatectomy with CO₂ pneumoperitoneum in the head-down position. *Journal of Anesthesia*. 202006; 34(3):397-403.

Yoshida K, Tanaka S, Watanabe K, Obara S, Murakawa M. The effectiveness of the intramuscular quadratus lumborum block in postoperative analgesia after cesarean section with vertical incision: a randomized, double-blinded placebo-controlled study. *Journal of Anesthesia*. 202012; 34(6):849-856.

Yoshida K, Isosu T, Noji Y, Ebana H, Honda J, Sanbe N, Obara S, Murakawa M. Adjustment of oxygen reserve index (ORi™) to avoid excessive hyperoxia during general anesthesia. *Journal of Clinical Monitoring and Computing*. 202006; 34(3):509-514.

Ebana H, Murakawa M, Noji Y, Yoshida K, Honda J, Sanbe N, Isosu T, Obara S. Pulse oximetry-derived respiratory rate monitoring in pregnant women undergoing cesarean section. *Minerva Anesthesiologica*. 202004; 86(4):466-467.

Yoshida K, Ikegami Y, Obara S, Sato K, Murakawa M. Investigation of anti-inflammatory effects of oxygen nanobubbles in a rat hydrochloric acid lung injury model. *Nanomedicine*. 202011; 15(27):2647-2654.

野地善恵, 小原伸樹, 山本純偉, 橋本学, 萩平哲. 症例カンファレンス 術中覚醒の既往がある成人女性の CT ガイド下腫瘍生検. *LiSA*. 202003; 27(3):245-261.

大石理江子, 小原伸樹. パルスオキシメーターの現代医学における功績. 医学のあゆみ. 202008; 274(6,7):599-600.

金谷綾奈, 三宅裕, 小原伸樹, 小倉敬浩. 脊髄くも膜下麻酔時のデクスメトミジン初期負荷投与が循環動態に与える影響. 麻酔. 202007; 69(7):777-782.

小原伸樹. 【最新主要文献とガイドラインでみる麻酔科学レビュー 2020】全静脈麻酔 (TIVA)、鎮静 (MAC). 麻酔科学レビュー. 202005; 2020:149-153.

〔症例報告〕

Tanaka S, Yoshida K, Muramatsu K, Yamagishi S, Obara S, Watanabe K. An experience of subglottic airway foreign body removal in a patient under tracheal intubation: a case report. JA Clinical Reports. 202010; 6(1):76.

大石理江子, 小原伸樹, 三部徳恵, 小幡英章, 黒澤伸, 村川雅洋. 上肢の閉塞性動脈硬化症の痛みに対し胸鎖乳突筋深部の fascia リリースを行った 1 例. 日本臨床麻酔学会誌. 202011; 40(7):592-596.

石堂瑛美, 神季, 大石理江子, 箱崎貴大, 今泉剛, 小原伸樹, 五十洲剛, 黒澤伸, 村川雅洋. 術中低血圧に対する昇圧薬投与後に冠攣縮性狭心症を発症し、短時間で心停止に至った症例の麻酔経験. 麻酔. 202009; 69(9):995-999.

著 書・訳 書

小原伸樹. 静脈麻酔薬の効くしくみ 大先生物語. 東京: メディカル・サイエンス・インターナショナル; 202004.

小原伸樹. 第 8 章 オピオイド. In: 森本康裕, 萩平哲, 木山秀哉, 坪川恒久. 新臨床麻酔スタンダード I 総論—臨床麻酔で知っておきたい基礎知識—. 東京: 克誠堂出版; 202005. p.136-151.

研究発表等

〔研究発表〕

野地善恵, 小原伸樹, 五十洲剛, 村川雅洋. 巨大甲状腺腫を合併した外国人高齢者の膝体部癌周術期管理の経験. 第 32 回日本老年麻酔学会; 20200208; 倉敷. プログラム・抄録集. 46.

小原伸樹. 麻酔科領域講習 (リフレッシュャー)・ベーシック 専門医試験に学ぶ静脈麻酔. 日本麻酔科学会第 67 回学術集会; 20200701-0831; Web(神戸).

吉田圭佑, 田中詩織, 大石理江子, 江花英朗, 本田潤, 小原伸樹. A 型大動脈解離術後に発症した広範囲の脳梗塞を契機に XII 因子欠乏症が判明した一例. 日本心臓血管麻酔学会第 25 回学術大会; 20200920-1114; Web(札幌). Cardiovascular Anesthesia. 24(supplement):112.

箱崎貴大, 出羽仁, 細野敦之, 井石雄三, 小原伸樹, 五十洲剛. COVID-19 対応時の ICU 陰圧化について. 日本集中治療医学会第 4 回東北支部学術集会; 20200925-26; Web(山形). プログラム・抄録集. 30.

薬師寺たつみ, 大石理江子, 平田日向子, 野地善恵, 今泉剛, 小原伸樹, 五十洲剛, 黒澤伸. 右下葉切除後の左続発性気胸に対する意識下胸腔鏡手術の経験. 日本臨床麻酔学会第 40 回大会; 20201106-30; Web(島根). 日本臨床麻酔学会誌. 40(6):S240.

本田潤, 野地善恵, 今泉剛, 小原伸樹, 五十洲剛, 黒澤伸, 村川雅洋. 術中の偶発的ロクロニウム血管外漏出により術後呼吸抑制を来した症例. 日本蘇生学会第 39 回大会; 20201121-22; Web(東京). 日本蘇生学会雑誌. 39(3):187.

野地善恵, 小原伸樹, 五十洲剛, 村川雅洋. Acoustic Respiration Rate (RRa) の精度に関する検討. 第 31 回日本臨床モニター学会総会; 20201121-22; 東京. 臨床モニター. 31(supplement):97.

野地善恵, 小原伸樹, 田中彩織, 花山千恵, 田中秀明, 黒澤伸. 小児の腎部分切除における術中 MRI 撮像での全静脈麻酔の経験. 第 27 回日本静脈麻酔学会; 20201127-28; 宝塚. プログラム・抄録集. 37.

中野裕子, 大石理江子, 三部徳恵, 佐藤薫, 小原伸樹, 五十洲剛, 小幡英章, 黒澤伸. 頭頂部の骨欠損に伴い三叉神経と上位頸髄の神経支配領域に広範な痛みと知覚低下を生じた一症例. 第 44 回東北ペインクリニック学会; 20201219-20210104; Web(仙台). プログラム・抄録集. 26.

〔シンポジウム〕

小原伸樹. シンポジウム 2 : 麻酔・集中治療とマンマシンインターフェイス. 第 37 回日本麻酔・集中治療テクノロジー学会; 20201130; 大阪. プログラム・抄録集. 18-21.

〔特別講演〕

小原伸樹. 教育講演 1 術中覚醒. 第 31 回日本臨床モニター学会総会; 20201121-22; 東京. 臨床モニター. 31(supplement):72.

集中治療部

論 文

〔原 著〕

Yoshida K, Isosu T, Noji Y, Ebana H, Honda J, Sanbe N, Obara S, Murakawa M. Adjustment of oxygen